

衆議院内閣委員会ニュース

平成 20.5.9 第 169 回国会第 14 号

5 月 9 日、第 14 回の委員会が開かれました。

1 議案の撤回許可に関する件

- ・宇宙基本法案（河村建夫君外 7 名提出、第 166 回国会衆法第 50 号）の撤回を許可することに、協議決定しました。

2 宇宙基本法案起草の件

- ・櫻田義孝君外 5 名（自民、民主、公明）から、起草案を成案とし委員会提出の法律案として決定すべしとの動議が提出され、提出者櫻田義孝君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・提出者櫻田義孝君（自民）、河村健夫君（自民）、西村康稔君（自民）、野田佳彦君（民主）、細野豪志君（民主）及び西博義君（公明）並びに町村国務大臣（内閣官房長官）及び政府参考人に対し発言がありました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決めました。（賛成 自民、民主、公明 反対 共産）

（発言者及び主な発言内容）

萩生田 光 一君（自民）

- ・本案の趣旨及び具体的内容について改めて提出者にお伺いしたい。
- ・本案により、なぜ宇宙開発戦略本部を設置する必要があるのか。また、独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）のこれまでの成果について伺いたい。
- ・本案を受けて戦略的に宇宙開発を進める決意を伺いたい。あわせて、宇宙教育の必要性について提出者はどのように考えるか。

田 端 正 広君（公明）

- ・本案第 1 条及び第 2 条に「日本国憲法の平和主義の理念」を重ねて盛り込んだ趣旨について動議提出者に伺いたい。
- ・本案第 1 条の目的で「国民生活の向上及び経済社会の発展するに寄与する」としているが、国民生活にどのような利便性がもたらされるのか。動議提出者の具体的な利便性についての見解を伺いたい。

近 藤 洋 介君（民主）

- ・本案に基づいて設置される宇宙開発戦略本部が作成するとされる宇宙基本計画は具体的にどのように作成するのか。また、作成にあたっては、幅広い専門家や学識経験者等を取り込む必要があると考えるが、動議提出者の見解を伺いたい。
- ・本案には行政機関の見直し等も含まれているが、内閣の対応について町村内閣官房長官に伺いたい。

- ・「衛星調達に関する 1990 年の日米合意」によって研究開発衛星以外の衛星の調達については、オープン、透明かつ内外無差別の手続きによるとされ、国内の宇宙産業にとって大きなマイナスとなった。日米合意を見直すべきと考えるが、町村内閣官房長官の考えを伺いたい。

泉 健 太君（民主）

- ・ジュネーブ軍縮会議において、中・露が共同提出している「宇宙空間における兵器配置防止条約」に対する日本の対応状況はどうなっているのか。
- ・本案によって宇宙の平和利用決議をはじめとした専守防衛の枠を守ることに変化はないと考えるが、提出者の見解を伺いたい。
- ・本案により新設される宇宙開発戦略本部と総合科学技術会議・宇宙開発委員会等他の機関との適切な役割分担について提出者はどのように考えているのか。

吉 井 英 勝君（共産）

- ・本案第 1 条の目的規定に、「宇宙研究・開発は平和の目的に限る」を入れるなどの我が党の修正意見について、提案者はどのように考えるか。
- ・自民党議員等がまとめた「わが国の防衛宇宙ビジョン」では、防衛専用通信衛星等が不可欠であるとしている。本案は、こうした衛星の保有を可能とするものなのか、あるいは否定するものなのか。
- ・本案は、1969 年の「わが国における宇宙の開発及び利用の基本に関する決議」の平和利用目的の解釈を変更するものではないのか。

3 宇宙の開発及び利用の推進に関する件

- ・ 櫻田義孝君外2名（自民、民主、公明）から提出された「宇宙の開発及び利用の推進に関する件」の決議案について、提出者泉健太君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・ 採決を行った結果、賛成多数をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。
（賛成 自民、民主、公明 反対 共産）
- ・ 町村国務大臣（内閣官房長官）から発言がありました。

4 国家公務員制度改革基本法案（内閣提出第75号）

- ・ 渡辺国務大臣から提案理由の説明を聴取しました。